



ATLA
Acquisition, Technology &
Logistics Agency



防衛セキュリティゲートウェイ(DSG) モバイル接続サービス 利用案内

防衛装備庁長官官房総務官付
情報システム管理室

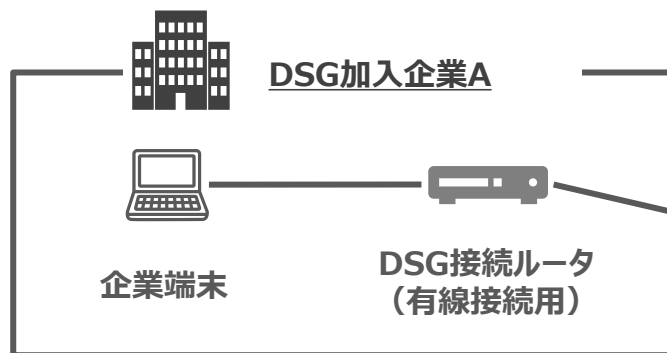
令和 8 年 7 月

モバイル接続サービスの概要

DSGの閉域網ネットワークへの接続形態は、従前は物理回線のための提供でしたが、令和8年春より、DSGを早期導入したい企業や、DSGのデータ利用量が少ない企業へ向けたモバイル接続サービスの提供を開始しました。

モバイル接続サービスは、回線工事が不要のためDSG利用開始までの期間を従前より短縮することができます。

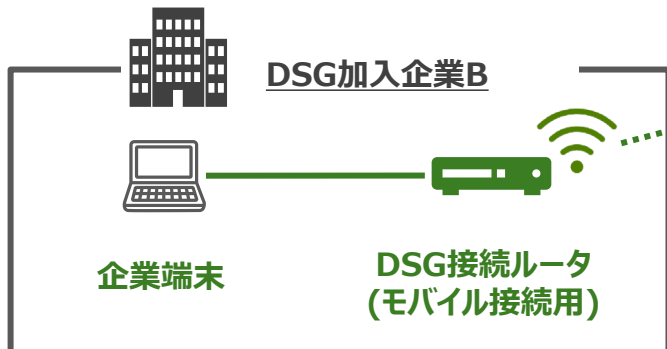
既存：物理回線による有線接続



【Point】

既存の物理回線を設置済みの企業には影響ありません。

新：モバイル回線によるモバイル接続



【Point】

モバイル接続（無線）のため回線工事が不要で、DSG利用開始までの期間を物理回線よりも短縮することができます。

サービスの提供可否の判断

モバイル接続サービスは、DSG上でのデータ利用量（やり取りの量）の上限目安が設定されているため、データ利用量が少ない企業へ向けたサービスとなります。

ついては、サービスの提供可否について、加入申請時に提出を依頼しているヒアリングシートの結果をもって防衛装備庁が判断を行います。

企業側

ヒアリングシートの記入・提出

- DSGのHPに掲載されている「モバイル接続サービスに関するヒアリングシート」を加入申請書と共に記入・提出してください。



防衛装備庁側

サービス提供可否の判断

- DSG利用の希望時期、データ利用想定、電波受信環境などを総合的に加味してサービス提供可否を判断します。



企業側

DSGのモバイル接続

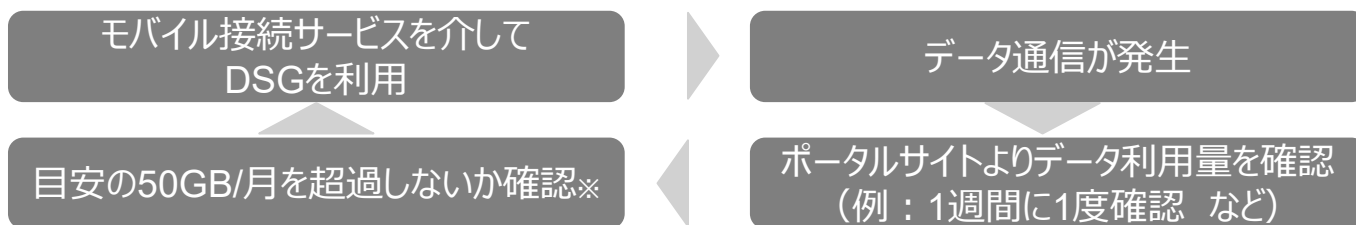
- DSGの加入手続き※後、モバイル接続用の無線ルータを通じてDSGが利用可能になります。



※DSGの加入手続きの詳細に関しては、DSGのHPをご参照ください。

モバイル接続サービスの注意事項

- モバイル接続サービスのデータ利用量の目安は、加入企業の1拠点毎に「50GB/月」までの利用をお願いしております。
※目安を大幅に超過した場合、翌月1日0:00まで通信速度が大幅に制限されることがあります。
- データ利用量は、DSG加入後のポータルサイトに掲載されますのでご確認ください。確認方法は「防衛セキュリティゲートウェイ利用マニュアル（管理者編）」を別途ご参照ください。



※超過した場合、防衛装備庁より個別でご連絡することがあります。

- サービス提供にあたり、モバイル接続用ルータの設置環境（ラック・ワイヤーの有無）は企業側に判断していただきます。

通信ルータの設置場所 (防衛関連企業判断)	防衛産業サイバーセキュリティ基準が求める要求事項	
	セキュリティラック	セキュリティワイヤー
セキュリティラック <u>内</u> に設置	必須	必須ではない
セキュリティラック <u>外</u> に設置 (モバイル接続ルータのみ可能)	必須ではない	必須

お問い合わせ先

防衛装備庁 情報システム管理室 : dsg-atla@atla.mod.go.jp